

[様式10-表] 【海外】貸与月額変更願(増額)

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

私は、返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与月額を下記のとおり増額することを願い出ます。つきましては、返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与月額の増額に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

■奨学生本人欄 ※氏名は自署が必要です。原本を郵送で提出してください。

記入日	(西暦)	年	月	日	生年月日	(西暦)	年	月	日	(満 歳)	
奨 学 生 番 号					フリガナ						
			0							氏名	(自署)
学校名						学部・研究科名					

■変更内容

(1) 貸与月額 ※月額の増額に伴い、保証料月額が変更となります。

希望する増額始期	西暦	2	0			年			月	から	※「希望する増額始期」については、 <u>本願の機構への提出月以降を記入してください。</u>									
増額前の奨学金月額						円	→				希望する奨学金月額 (注)							円		
変更する理由																				

(注) 変更可能な貸与月額は次のとおりです。
第二種奨学金 (海外)
大学・短期大学在籍者：2万円から12万円の1万円単位の金額から選択
大学院在籍者：5万円・8万円・10万円・13万円・15万円の5種類の高額から選択
第一種奨学金 (海外大学院学位取得型対象)
修士課程：50,000円、88,000円
博士課程：80,000円、122,000円

(2) 借用金額

借用金額(予定)								円
----------	--	--	--	--	--	--	--	---

※「借用金額」は、月額変更前の借用金額と、変更後の借用金額の合計金額を右詰めで記入してください。採用時に入学時特別増額貸与奨学金を貸与している場合は、当該金額を含めて記入してください(裏面「借用金額の記入例」を参照)。
※ 本願による月額の増額に加え、貸与期間も延長となる場合は、貸与期間延長後の金額を記入してください。
※ 借用金額を誤って記入した場合は、裏面「借用金額の訂正方法」に従って訂正してください。

■連帯保証人・保証人記入欄

連帯保証人	私は、上記の貸与月額の増額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。
	住所 〒 — 電話番号 () 氏 名 (自署) 生年月日 (西暦) 年 月 日
保証人	私は、上記の貸与月額の増額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、本人が返還すべき返還未済額の3分の1を保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。
	住所 〒 — 電話番号 () 氏 名 (自署) 生年月日 (西暦) 年 月 日

(注) 連帯保証人・保証人それぞれの自署と実印での押印、及び添付書類として印鑑登録証明書(各1通)の添付が必要です。
機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理(破産等)中の場合は、本願提出前に「連帯保証人・保証人変更届」を提出してください。

■親権者又は未成年後見人欄

(本人が未成年者(18歳未満)の場合のみ記入)	
上記の者が現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。 本人が未成年者(18歳未満)の場合は親権者の同意を得てから親権者欄に記入してください。後見人がいる場合は同じく後見人の同意を得たうえで記入してください。	
親権者又は未成年後見人	(親権者1又は・未成年後見人)
	住所 〒 — 電話番号 ()
	氏 名 (自署)
	(親権者2)
住所 〒 — 電話番号 ()	
氏 名 (自署)	

されず範
れまが囲
ます、内
記す。そ
に記入
す。ま
のにお
いた他
いた
、のて
だ行目
、い
政的
当た
機に
該情
関は
情報
及利
報及
び用
へび
公さ
奨あ
益れ
学な
法金
た
人
せの
等
ん
返
奨
か。
還
学
ら
機
状
金
奨
関
況
に
学
保
に
関
金
証
関
す
の
加
す
る
情
重
入
る
情
複
複
の
情
報
受
に
報
は
給
つ
を
、
の
い
含
奨
防
て
む
学
止
は
—
金
等
、
が
貸
の
機
、
与
た
構
学
業
め
が
校
務
に
保
、
—
返
会
す
融
還
ある
機
業
あ
個
関
務
つ
人
、
含
た
情
文
部
む
合
の
科
—
は
う
学
の
、
ち
省
た
適
保
及
め
正
証
び
に
な
管
業
利
範
理
務
用
さ
内
に
委
さ
に
必
託
れ
に
要
先
ま
お
い
情
必
。
て
報
要
こ
あ
が
に
の
な
保
応
利
た
証
じ
用
の
機
て
目
情
関
提
的
報
に
供
の
が
提
さ
適
提
供
れ
正
供
さ
ま
な

[様式10-裏]

添付書類

- 連帯保証人の印鑑登録証明書（原本）
- 保証人の印鑑登録証明書（原本）

提出期限

- 3月で貸与終了となる人：貸与終了年度の1月10日
- その他的人：貸与終了月の前月10日 ※2025年度の最終提出期限は2026年2月10日

借用金額の記入例

例) 貸与期間：2024年4月～2028年3月（48か月）
入学時特別増額貸与奨学金：30万円
変更前の貸与月額：5万円
増額始期（増額開始年月）：2025年4月～
変更後の貸与月額：10万円

【計算式】

- ① 入学時特別増額貸与奨学金：300,000円
- ② 変更前（2024年4月～2025年3月）：50,000円×12か月＝600,000円
- ③ 変更後（2025年4月～2028年3月）：100,000円×36か月＝3,600,000円

①～③の合計 4,500,000円

借用金額の訂正方法

「借用金額」を誤って記入した場合は、次のとおり訂正してください。

- ① 本人署名横に本人印を押印する。

フリガナ	キコウ タロウ
氏名	機構 太郎 (奨学)

- ② 金額全体（1円の単位までのすべての数字）を二重線で消す。一部訂正不可。

借用金額(予定)	4 2 0 0 0 0 0 円
----------	----------------------------

- ③ 二重線の上から、本人印（本人署名横同一印）、連帯保証人実印、保証人実印を訂正印として押す。
※それぞれの印が重ならないように押印してください。

借用金額(予定)	4 2 0 0 0 0 0 円
----------	----------------------------

本人 連帯保証人 保証人

- ④ 余白に正しい借用金額を記入する。

借用金額(予定)	4 5 0 0 0 0 0 円
----------	-----------------

本人 連帯保証人 保証人